

これまでの人類史とは、
自らを破滅へと導く歴史だった—

過去に学び、
希望ある未来を！

東京農業大学教授、元東大大学院教授

石 弘之 講演会

「自然災害と地球環境」

東日本大震災を考える

世界約130ヶ国で取材・調査活動を行った元朝日新聞編集委員、環境問題
専門家がみる東日本大震災。我々人類は一体どこへ向かっているのか。

学生無料！

とき： 2011年6月25日(土)
午後2時～4時半 (1時半より受付開始)

ところ： 兵庫県西宮市民会館 大会議室101

受講料： 熊森会員 1,000円
一般 1,500円
学生 無料

主催 実践自然保護団体
日本熊森協会

後援： 兵庫県、西宮市、西宮市教育委員会

○講演趣旨

災害は人命や財産に被害を及ぼしてはじめて災害になる。南極でいくら大きな地震がきても、災害にはならない。年々、被害が拡大しているのは、地震や噴火や異常気象が増えているのではなく、災害の被害を受けやすい海岸地帯、山ろく、乾燥地帯などで人口が増加しているためだ。さらに人の開発によって自然が傷めつけられ、土砂災害や洪水などが起こりやすくなっている。今回の東日本大震災や原発事故から、自然災害と環境の関係を考えてみたい。

講師 石 弘之 (いし・ひろゆき)

(日本熊森協会顧問)



1940年、東京に生まれる。東京大学卒業後、朝日新聞社入社。ニューヨーク特派員、編集委員などを経て94年退社。94～95年ブリティッシュ・コロンビア大学客員教授、96～02年東京大学大学院教授(国際環境開発講座)、国際協力機構(JICA)参与。02～04年駐ザンビア特命全権大使。04～08年北海道大学大学院教授。08年から東京農業大学教授、北京大学客員教授(現職)。この間、世界約130カ国で取材・調査活動。

院教授。08年から東京農業大学教授、北京大学客員教授(現職)。この間、世界約130カ国で取材・調査活動。

【著書】『地球環境報告Ⅰ、Ⅱ』『子どもたちのアフリカ』『キリマンジャロの雪が消えていく』『地球・環境・人間ⅠⅡ』『名作の中の地球環境史』(岩波書店)、『地球クライシス』『私の地球遍歴』(洋泉社)『地球環境“危機”報告』(有斐閣)、等。

○受講料 ※受講料は当日会場受付にてお支払いいただきます。

熊森会員	1,000円
一般参加	1,500円
学生	無料

※当日ご入会頂いた方も1,000円で受講して頂けます。

○お申し込み方法 電話・FAX・Eメールでお申し込み下さい。

日本熊森協会 電話 **0798-22-4190**
 本部事務局 FAX **0798-22-4196**
 Eメール **contact@kumamori.org**

○開催場所

西宮市民会館 大会議室 101号室



西宮市民会館 住所：西宮市六湛寺町 10-11

TEL：0798-33-3111

(阪神電車 西宮駅「市役所口」改札北へ出てすぐ。

JR西宮駅から西へ徒歩約10分。)

※専用駐車場はありません。市役所前線東向いの市役所前公共駐車場をご利用ください。

○お申し込み期限

6月23日(木)

※定員226名になり次第、受付終了とさせていただきます。

6月25日(土) 石 弘之先生 講演会 参加申し込み用紙

会員 (○をお付け下さい)	一般
正・寄・ボ・購読・賛(会員番号)	企業・団体 大人・学生
(ふりがな) お名前	電話
ご住所 (〒 -)	